

KVK 立水栓 K1103LBH 〈各仕様共通〉 施工説明書

施工業者様へ 施工前にこの施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
この施工説明書と取扱説明書は必ずご使用になるお客様にお渡しください。

安全上のご注意

- ここに示した **警告** は誤った取扱いをすると、死亡または重傷に結び付く可能性があります。
- ここに示した **注意** は誤った取扱いをすると、傷害または物的損害に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

この絵表示は、してはならない「禁止」の内容です。 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

加工および接合、市販浄水器具の取り付け等の改造はしないでください。

器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

配管などの解氷のため解氷機をご使用の場合、水栓(給水管含む)には絶対に通電しないでください。

通電すると水栓や給水管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

注意

器具に強い力や衝撃を与えないでください。

器具が破損し、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

めっきの表面が割れた場合は使用しないでください。

けがをするおそれがありますので、ただちに使用を停止し、新しい部品に交換してください。

めっき部品は、ぶついたり落としたりしないでください。また、鋭利な物や硬い物を当てないでください。

めっきの表面が割れてけがをするおそれがあります。

止水栓取り付け箇所や給水管との接続箇所は、点検口を設けるなど点検しやすい状態にしてください。

凍結が予想される際は、水抜き方法に従って配管の水抜き操作と水栓金具の水抜き操作を行ってください。

水抜きしないと凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

配管接続部をテーパねじに接続しないでください。

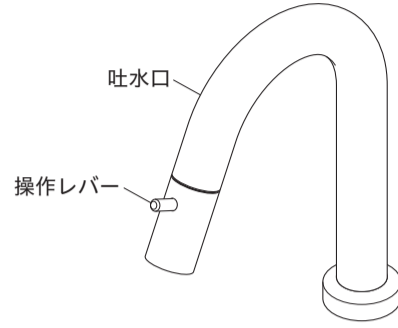
テーパねじに接続すると、接続部がゆるんだり、パッキンが切れたりして、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

パッキン

取り付け前に

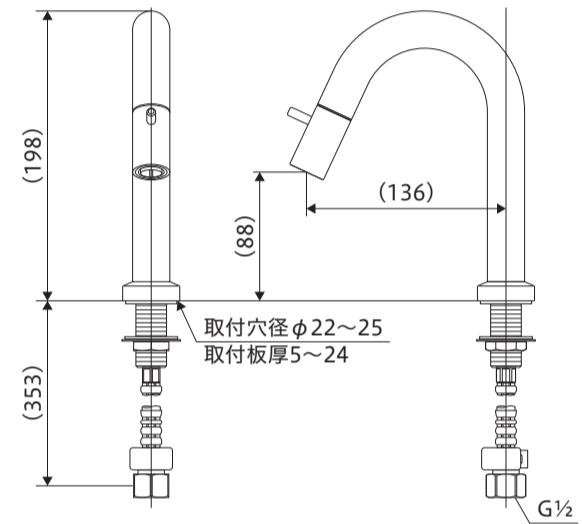
- ① 使用水圧 (A = 配管圧力損失) (給水圧力) 最低必要水圧: A+50.0kPa (動水圧)、最高水圧: 0.75MPa (静水圧)
- ② 給水圧力が0.3MPaから、0.75MPaまでは止水弁で流量調節してください。
- ③ 給水圧力が0.75MPaを超えるときは、市販の減圧弁で、0.2MPa程度に減圧してください。
- ④ 本製品は水専用の水栓です。
- ⑤ 本製品は改造(加工および接合、市販浄水器具の取り付け等)によるトラブルについては、保証の限りではありません。
- ⑥ 通水検査をしていますので器具内に水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

取り付け完成図と各部の名称



寸法図

各部寸法は仕様により異なります



分解図

この分解図は製品説明図であり、サービス部品の単位を示すものではありません。

1	泡まつ器
2	操作ヘッド
3	操作レバー
4	六角穴付止めねじ
5	接続ジョイント
6	スペーサー
7	ハンドル金具
8	だるまピン
9	セラミックバルブ
10	吐水口
11	トップシールパッキン
12	輪パッキン
13	菊座
14	締付ナット
15	ブレードホース
16	クイックファスナー
17	保護キャップ
18	ジョイント
19	パッキン

仕様により形状が異なる場合があります。

取り付け手順 1

- 1 給水管内の清掃**
配管工事後、必ず給水管内を清掃してください。
- 2 止水栓(別売)の取り付け**
止水栓はストレーナ付が最適です。寒冷地用は水抜き栓付止水栓を取り付けてください。
 ストレーナ付止水栓、水抜き栓付止水栓
- 3 本体の固定**
 - ① 吐水口の元ねじ部にトップシールパッキン(白)を取り付けます。
 - ② カウンターの取り付け穴に、吐水口の元ねじ部を差し込み、下からパッキン(黒)・菊座・締付ナットの順で取り付けください。
 操作レバー、吐水口、トップシールパッキン(白)、元ねじ部、パッキン(黒)、菊座、締付ナット

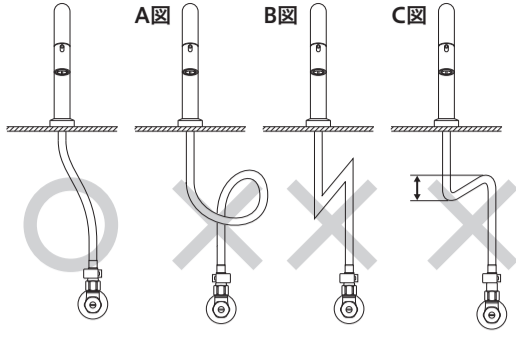
【注意】
・締付ナットの締め付けは、専用工具KPS953(別売)で行ってください。しっかり締め付けられていないと、本体が緩んだり、がたつきが発生し、漏水して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
・操作レバーを持って締め付けますと破損のおそれがありますので、これらは持たないでください。

【お願い】
操作レバーは特殊めっき仕様のため、表面が柔らかくなっています。傷が付きやすいため、取扱には十分に気をつけてください。
- 4 止水栓との接続**
 - ① ジョイントを止水栓に接続します。
【注意】
・接続は適切な工具(スパナ等)で締め付けてください。締め付けトルクの目安は約2000N・cmです。締め付け不足や締め付け過ぎますと、漏水の原因となります。
・薄肉の接続管(ニップル等)にはジョイントを接続しないでください。パッキンが切れ、漏水して家財などを濡らすおそれがあります。
・止水栓がしっかり固定されていることを確認してください。固定されていないとブレードホースが抜け、漏水の原因となります。
 - ② ブレードホースのつばとジョイントのつばがすき間なく合うまで差し込んでください。
 ブレードホース、ジョイント、ジョイント、止水栓(別売)、しめる、スパナ等

取り付け手順 2

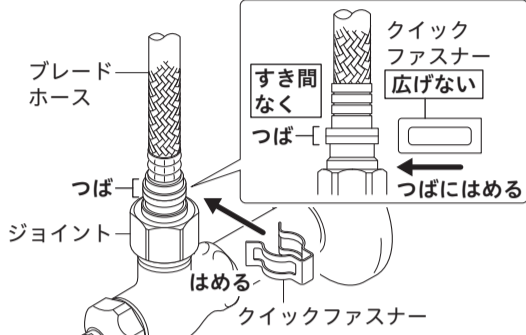
4-2 【△注意】

- ・ブレードホースはR60以上の大きな曲げ半径になるように曲げてください。鋭角に曲げたり、混合栓根元で曲げたりしないでください。(A図・B図)急に曲げたり折ったりすると、亀裂や破損を起し、漏水して家財などを濡らすおそれがあります。
- ・上下戻り配管はやめてください。(C図)ウォーターハンマーなどでブレードホースが振動した際、屈曲部からの水漏れ発生の原因となります。
- ・壁などへのブレードホースの接触は避けてください。接触部から亀裂や破損を起し、漏水して家財などを濡らすおそれがあります。



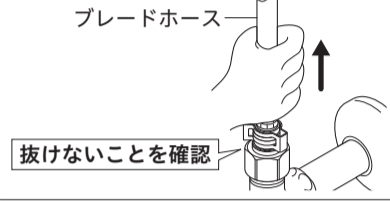
【お願い】ブレードホースは切断しないでください。

③ クイックファスナーを、ブレードホースとジョイントのつばにはめます。

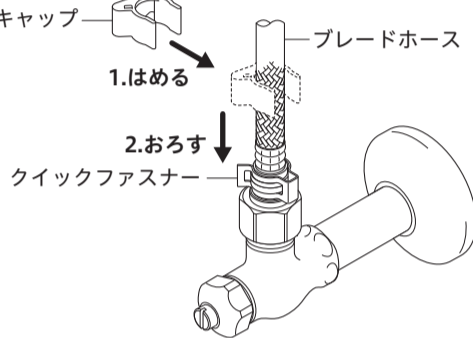


【△注意】

ブレードホースを上引っばって、抜けないことを確認してください。しっかりはまっていないと漏水して家財などを濡らすおそれがあります。



④ クイックファスナーに保護キャップをはめます。この時、保護キャップはブレードホースにはめてから、クイックファスナーまでおろします。



5 ページ

取り付け後の点検と清掃

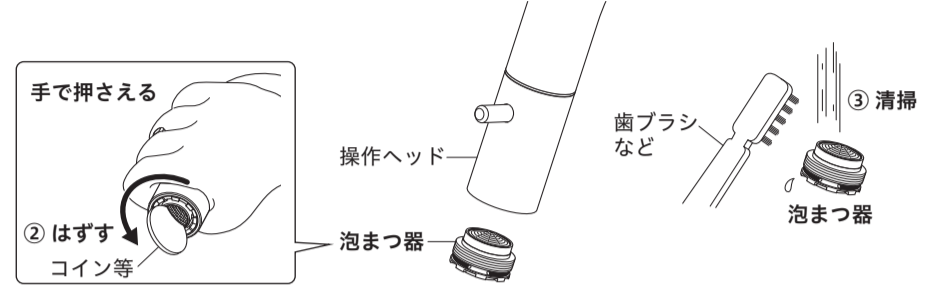
通水確認

【△注意】水栓を取り付け後、通水して水の出し止めを5～6回繰り返して、配管接続部および水栓から水漏れがないことを確認してください。確認しないと、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

泡まつ器清掃のお願い

吐水口の泡まつ器にゴミ等がつまると、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、施工後必ず清掃してください。

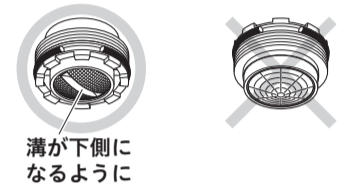
- ① 全開状態で10～20秒吐水させます。
- ② 吐水口の泡まつ器をコインなどを利用し、反時計回りに回して取りはずします。(取りはずす際、部品を紛失しないようにしてください。)
- 【お願い】部品が破損するおそれがありますので、マイナスドライバーなど先の細い物は使用しないでください。また、手で操作ヘッドを押えながら泡まつ器をはずしてください。
- ③ 泡まつ器をブラシで水洗いします。



清掃後の組み立て

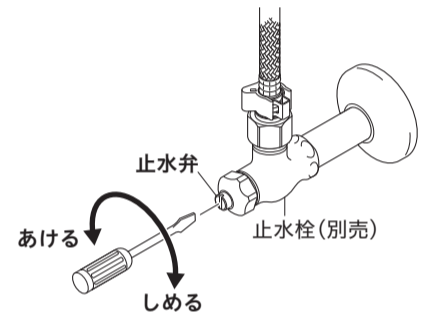
清掃後ははずした逆の手順で組み立ててください。泡まつ器を取り付ける際は、溝が下側になるようにコイン等を利用し取り付けてください。

【お願い】泡まつ器を取り付ける際は、斜めに取り付けたり、締め付けすぎに注意してください。部品が破損するおそれがあります。



流量の調節方法

流量は右記の調節方法で行ってください。操作レバーが全開吐水で適量になるように、止水弁で調節します。



図は一般地仕様です

6 ページ

故障かなと思ったら…

次のような現象は故障ではありません。修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度お確かめください。

現象	調べたいところ	処置	参照ページ及び項目
吐水量が少ない	泡まつ器にゴミ等がつまっていませんか	泡まつ器を清掃する	6 ページ 「泡まつ器清掃のお願い」
	泡まつ器は凍っていませんか	泡まつ器にぬるま湯をかける	—
	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開く	6 ページ 「流量の調節方法」
吐水が飛び散る	泡まつ器にゴミ等がつまっていませんか	泡まつ器を清掃する	6 ページ 「泡まつ器清掃のお願い」

【水栓本体内部のメンテナンスをする場合】

- 【△注意】・修理技術者以外の方は水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。水栓本体内部のメンテナンスは、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください。
- ・メンテナンスは、しっかりと本体を保持しながら行ってください。操作レバーを持ってはざしますと破損し、漏水のおそれがありますので、これらは持たないでください。

7 ページ

8 ページ

405843-00